

論 点

～学校と家庭・地域とのより良好な関係づくりについて～

（保護者等との関係構築）

- 学校を取り巻く家庭や地域の状況が変化し、児童・生徒のニーズが多様化する中で、教育の質を高めるために、学校は保護者・地域と、どのような関係をどのように築き上げていくべきか

（適切な方法等）

- 保護者や地域が学校に意見のほか要望等を行う場合、どのような内容や方法が適切だと考えられるか。その場合の社会通念との関係をどう考えるべきか。

（働き方改革の視点）

- 保護者からの要望等に関して、学校が対応を行うに当たり、教職員の働き方改革の観点も含め、学校としてどのような態勢をとることが適切か

（カスタマー・ハラスメントとの関係）

- 東京都カスタマー・ハラスメント防止条例が施行される中、公務員であることなどを踏まえ、教職員は、保護者や地域からの意見・要望等にどのように対応することが適切か。

（新しい関係をつくる視点）

- 学校や保護者・地域からの要望や相談を受け止める仕組みについて、これまでと異なる、どのような見直し行うことが必要か

（学校の安全な環境づくり）

- 学校の安全確保への対応とその前提となる保護者や地域との関係の議論をどう考えるべきか。